

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2025年度)

専門分野区分	ネットワーク	科目名	ネットワークサーバ構築				科目コード	T1421B1		
配当期	前期	授業実施形態	通常				単位数	4 単位		
担当教員名	石田 真二	履修グループ	2D(IN/IS)				授業方法	演習		
実務経験の内容	プログラマー・システムエンジニアとしてIT企業に36年間勤務。デジタル交換機のソフトウェア開発・SE業務、ネットワーク監視システムのSE業務、ネットワークインフラのSE業務により、要件定義～導入、運用保守の全工程を経験。技術的内容、及び、工程ごとの作業タスクなど、実際の業務実態に合った考え方やノウハウについて解説する。									
学習一般目標	オープンソースのOSであるLinuxを利用してサーバ構築を行う。 その過程で、サーバの仕組み・基本的なコマンドを理解し、サーバの管理や操作ができることを目的とする。									
授業の概要 および学習上の助言	コマンドは、実際に操作することで理解が深まる。授業に出席し実習課題に取り組むことで、習熟度を上げていくこと									
教科書および 参 考 書	教科書：小笠原種高（著）「ゼロからわかるLinuxサーバ超入門 Ubuntu対応版」(株式会社技術評論社) その他参考資料：参考文献やWebサイト・WEBコンテンツを適宜紹介する。									
履修に必要な 予備知識や 技能	PCへのソフトウェアのインストール・各種変更操作ができること。 ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークの基礎知識があれば理解が早まる。									
使用機器	持込ノートPC									
使用ソフト	Linuxのディストリビューション：ubuntu 22.04 仮想環境：Oracle VM Virtual Box クライアントソフト：TeraTerm									
学習到達目標	学部DP(番号表記)		学生が到達すべき行動目標							
	1/2		Linuxの特徴や用途を理解し、機能・役割を説明することができる。							
	1/4		各種サーバの役割・しくみを理解し、簡単な設定と動作確認ができる。							
	1/4		サーバの設定方法について理解する。							
	3		意欲をもって実習に取り組むことができる。							
	5		意欲をもって実習に取り組むことができる。							
達成度評価	評価方法		試験	小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
	学部DP	1.知識・理解				20				20
		2.思考・判断			30					30
		3.態度							10	10
		4.技能・表現				20				20
		5.関心・意欲							20	20
	総合評価割合				30	40			30	100
	評価の要点									
評価方法		評価の実施方法と注意点								
試験		なし								

小テスト	なし
レポート	課題解決型授業の提出課題の内容を評価する。
成果発表(口頭・実技)	毎回の演習課題(Linuxの操作課題、提出物)の到達度を評価する。
作品	なし
ポートフォリオ	なし
その他	授業の出席状況、演習の取り組み態度から総合的に判断する。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	サーバの種類・仕組み Linuxの概要 仮想環境設定	講義・演習	
第2回	Linuxのインストール 基本操作(ディレクトリ移動)	講義・演習	
第3回	基本操作(ファイル操作)	講義・演習	
第4回	基本操作(ファイル操作)	講義・演習	
第5回	基本操作(ユーザ・グループ・権限)	講義・演習	
第6回	基本操作(ユーザ・グループ・権限) 基本操作(ファイル表示・編集・vi)	講義・演習	
第7回	基本操作(ファイル表示・編集・vi)	講義・演習	
第8回	シェル	講義・演習	
第9回	サーバ管理	講義・演習	
第10回	パッケージ管理 ファイアウォール	講義・演習	
第11回	Webサーバ構築	講義・演習	
第12回	Webサーバ構築	講義・演習	
第13回	認証設定 運用管理	講義・演習	
第14回	課題解決型授業1	遠隔授業 実施時期:1期	
第15回	課題解決型授業2	遠隔授業 実施時期:3期	